

新春講演会

「泉地区」

1月13日(祝)、泉公民館で「お金の世界」から「いのちの世界へ」と題し、福島県飯館村長 菅野典雄氏の講演会が開催されました。菅野村長からは、福島第一原子力発電所の事故により崩れた、村のコミュニティを再生する難しさや、今後のまちづくりの展望などが話されました。ユーモアを交えながらの話には、講演が終わった後も、多くの質問が出るなど大盛況の会となりました。



「片岡地区」

1月26日(日)、片岡公民館で「医療と介護の連携を目指して」をテーマに講演会が行われました。1部では、「介護保険制度の仕組みと利用者の心得」を栃木県高齢対策課の矢古宇豊氏から、2部では「介護保険施設の選び方」について宇都宮短期大学の古川和稔氏から話がありました。高齢化社会において介護という誰にも身近に起こりうる話題に、会場の皆さんは真剣に耳を傾けていました。



矢古宇 豊 氏



古川 和稔 氏

市民力顕彰

矢板市の誇りとなる業績をあげ、市民に明るい夢と希望を与えた個人や団体に対して贈られる市民力顕彰。この度、顕彰を受けた5組の皆さんをご紹介します。



矢板中央高等学校 サッカー部

全国高校サッカー選手権大会栃木大会で優勝し、2年ぶり5度目の本大会に出場した。



矢板花の会

多年にわたり、長峰公園を中心に矢板駅前や道路で花木植栽や除草作業を実施して、まちの環境美化に努めている。



加治佐 博昭

IPC公認2013ジャパンパラ陸上競技大会 男子T11クラス5000mにて優勝した。



菅沼 菜奈

全国高校女子硬式野球選手権大会にて優勝。2014年女子野球ワールドカップの強化選手に選考され、第6回宮崎大会2014への出場を目指している。



菅沼 悠司

第58回全日本実業団対抗駅伝競走大会に出場し、第55回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会において6区の区間賞を獲得した。

市民力を発揮し、各方面で活躍されている方がいましたら、ぜひご推薦ください。(敬称略)
 ・社会活動や学術・文化、スポーツなどで市の誇りとなるような功績をあげ、市民に夢や希望を与えた方
 ・長年にわたり、人々の模範となるような善行を行っている方

※選考委員会で決定いたします。
 問い合わせ/総合政策課 秘書政策班 ☎(43)1112

AEDで人命救助

1月24日(金)、塩谷広域行政組合で、自動体外式除細動器(AED)を使い、心肺停止状態の男性を救助した5人が表彰されました。皆さんは、矢板運動公園でグラウンド・ゴルフの最中に倒れた男性を、公園内に設置してあったAEDを使用し心臓マッサージを行うなど見事な連携により救助しました。

皆さんは、「無我夢中だったが助かって本当によかった。」と話していました。また、高橋消防長からは、「冷静で的確な対応が命を救った。感謝したい。」との話がありました。

左から上野弘さん、吉沢実さん、川崎久さん、栗原智子さん、和気勝智さん



関八州太鼓まつり

1月26日(日)、文化会館大ホールで、関八州太鼓まつりが開催されました。この太鼓まつりは、各団体の技術と和太鼓の知名度向上を目指し、(公)日本太鼓財団関東連絡協議会が主催し行われているもので、今年で6回目の開催となります。今回は、市制施行55周年を迎えた矢板市をより盛り上げようと開催地に選ばれました。地元矢板市から「野州轟一番太鼓」が出場するなど、同財団の各支部が選出した一般、ジュニアそれぞれ6チームが磨き上げた技を披露してくれました。満員となった会場からは、大きな歓声が上がっていました。



新春のマラソン

1月19日(日)、今年で36回目となる片岡地区コミュニティ新春マラソン大会が開催され、過去最高の339人の方が参加しました。今年もプロバスケットボールチームの「リンク栃木ブレイクス」の選手が参加し、フリースロー大会、サイン会を行うなど参加者と交流を深めていました。走り終わった後には、婦人会の皆さんによる豚汁が振る舞われました。参加者からは、また来年も参加したいとの声が上がっていました。

各クラスの優勝者

種目	氏名
小学生1、2年男子	佐藤友拓(さくら市)
女子	岩崎有沙(片岡小2年)
小学生3、4年男子	岡崎俊也(さくら市)
女子	大和田莉央(片岡小3年)
小学生5、6年男子	宮下拓磨(那須塩原市)
女子	和気紗花(矢板小5年)
中学生男子	富本将史(片岡中2年)
女子	渡邊未嶺(片岡中2年)
一般男子	渡部裕太(大田原市)
女子	鷹崎晃子(真岡市)
家族マラソン	疋田知希・孝路(宇都宮市)

